

はじめに

食育サポートセンター運営委員会
委員長 石松 秀

食育サポートセンターは、地域の皆様方のご協力のお陰を持ちまして、開設 14 年目を迎え益々充実し、地域を拠点とした活動を展開させていただくことができました。これもひとえに皆様方のご理解とご支援の賜物だと感謝し、心より御礼申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

さて食育サポートセンターは、平成 30 年度より健康栄養学部の直下に配置され活動を続けております。

昨年の報告書で書いた通り、今年度はこれまで以上に専門性を生かし、学生と地域を食育で繋げる活動を展開しています。昨年度同様、今年度も地域の小学生を対象にした食育活動である「食まなび塾」を西九州大学グループ健康支援センター「すこやかキッチンスタジオ」にて 3 回に渡って開催しました。

今年度は、外部団体から依頼を受けて料理教室の運営に携わる機会が増えました。

循誘公民館主催の料理教室は循誘小学校 5 年生を対象に年間 5 回開催され、本学の学生が中心となって活動しました。学生たちは小学生の成長ぶりを目の当たりにするとともに、自身の学びの場としても意義のある活動になりました。

また佐賀市青少年センターの依頼を受け、高校生に対しても料理教室を開催するなど、食育サポートセンターの地域での食育活動は確実に広がりを見せています。

佐賀県との協定に基づく「食育推進交流会」は、今年度は「地域で支えるいきいき佐賀～健康寿命の延伸を目指して～」をテーマとし、本学教員や卒業生、そして平方啓義佐賀市大和地域包括支援センター長をお呼びし、基調講演やパネルディカッションを開催しました。講演後は、1 階の多目的ルームに場所を移し、様々な事業所にご協力いただき各種測定会を開催し、参加者に健康に対する興味を持っていただきました。ご参加、ご協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。

また今年度は、嬉しいことに学生たちが食育ボランティアサークルを立ち上げてくれました。これまで、ともすると教員や大学主導の食育活動でしたが、今後は学生サークルと連携した食育活動を展開できればと願っています。

この他、例年恒例となっている地域の種々のイベントにお呼びいただき、お陰様で今年度も充実した活動を行うことができました。このような活動には、皆様のご理解とご協力、そしてお喜びの声が大きな力となっております。今後とも皆様のご協力により、共に食育活動を推進して参りたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

目 次

I	令和元年度事業の成果と課題	1
II	味覚教育	6
III	学生食育ボランティアあすなろ隊	7
IV	令和元年度の活動報告	8
1.	活動報告①（令和元年度食育推進交流会）	11
2.	活動報告②（学生食育ボランティアあすなろ隊派遣活動）	13
3.	活動報告③（学園祭）	18
4.	活動報告④（西九州大学グループ健康支援センターでの食育活動） 「食まなび塾」	19
5.	教材の貸出状況	21
V	食育サポートセンター運営委員会	23
VI	食育サポート事業協議会	27

◆食育サポートセンター

平成 18 年 9 月 28 日	開設
平成 27 年 4 月 1 日	地域連携センター内に移設
平成 30 年 4 月 1 日	健康栄養学部内に移管